

音声データはこちら

<https://susan-topsales.com/twitterspace20220504/>

=====

ネットビジネスで100万円達成した人の3つの共通点

- ①完璧主義ではない
- ②受け取り側から与える側に回った
- ③稼ぐにはどうすればいいのか？を考え続けた

=====

自己紹介

セールス特化での発信、コンサル業を中心にやっている人

本業: マンショントップセールスマン

副業: アフィリエイトで1記事45万円、51万円

2つのコミュニティに属している

40名弱のコミュニティだが、たった4ヶ月で月収100万円が5人出た人たちの共通点は？

- ①完璧主義ではない

・「とりあえずやる！」60%でOK

100%目指すのは難しい、60%で終わるよりも倍以上の時間がかかってしまう。

月収100万円達成した人は「とりあえずやる」マインド、固く考えすぎていない。

・億越え経験者から教わったマインド「全てはテスト」。

マーケティングではABテストという概念がある。より多くのものを出して行ってトライすることで最適解がわかってしまう。ツイートも1日1ツイートより5ツイートの方がテストが多い分、何が最適解になるのかがわかる。完璧主義の人はテストで得られる結果が少ないから、成功から遠ざかる。

・スペースを思いつきでトライ

このスペースはたった4行のメモしか準備せずに始めた。準備に時間をかけない分、何度もスペースで話すことができる。完璧主義でトライする回数が少ないと何が受けるのかがわからない。準備がつかなくて途中で投げ出したらスペースを開催しないかも！

スペースを始める前は下の3行のメモだけ準備して臨んだ

=====

ネットビジネスで100万円達成した人の3つの共通点

- ①完璧主義ではない
- ②受け取り側から与える側に回った
- ③稼ぐにはどうすればいいのか？を考え続けた

=====

・動画の準備と編集はやらないことでアウトプット量が数倍に！

今日からコンサル生向けの動画をスライド・マインドマップではなく、スマホのメモで終わらせるようにしている。散歩をしながら動画撮影をできるから気軽に動画を量産できる。しかも、歩きながら脳に血が巡るから話も軽快。メモは30分程度、1時間の散歩で1時間の動画ができた。動画の中に雑音が入ったり、噛んでも編集はせずに出すから、大量にアウトプットをして価値提供をで

きる。スライドをバチバチに完璧に作ると1時間の動画を作成して、編集すると余裕で5時間は超えてしまう。それよりも時間を有効活用して、アウトプットを量産できた方が人のためになる。

・完璧主義で重い腰が上がらなかったビジネス当初。

ビジネス開始当初の自分は雑魚だった。メンターさんからBrainアフィリを提案されながら、「何それ怖い」で逃げた。自分よりも圧倒的に経験している人がおすすめているんだから、「とりあえずやれよ！」とその時の自分に言いたい。何も知らないくせに自己流で行くのは良くない。メンターさんの言う通りBrainアフィリに専念したら1記事で45万円稼げた。素直にすぐにやれば、もっと早くから稼げてた。先行く人の話は素直に受け入れて実行すべきだった。完璧主義の人こそメンターさんをつけてみた方が動き出しやすいから良い。

・完璧主義になるのはしょうがない。

学生、サラリーマンでの経験で誰もが完璧主義になる。学生時代は○か×かで判断されるし、サラリーマンになるとプロジェクトのミスがないように慎重に下調べしてから実行に移す。この中にいると誰もが完璧主義の罠にかかってしまう。だからしょうがない。けど、ネットビジネスをするには完璧主義だと稼げないから、絶対に治すべき。

・すーさんが完璧主義を卒業した方法

YouTube動画やブログ記事を見まくったことで完璧主義を脱した。ただ漫然と見たわけではなくて、「完璧主義 好きな情報発信者の名前」で検索をして、完璧主義を脱するための方法だけを一点集中で情報収集した。5〜6人分の完璧主義に関する情報を集めて、その情報をミックスして、今の自分に合いそうな情報を取り入れていった。その中から自分のオリジナル情報を作ってあげて、それをとにかく実践する。そうすれば、絶対に間違った思考は矯正できるからオススメ。誰もが持っている悩みは絶対にネット上に解決策があるから、やってみよう。自分が情報発信する立場になって、うまく伝えられないと思ったのであれば、同じやり方で情報収集すれば良いコンテンツができてしまう。

・最高のインプットのやり方

1つ目：縦展開インプット法。

情報のインプットをする時には横展開(完璧主義、実績がない、...)よりは縦展開(完璧主義について複数の発信者のコンテンツを見る)の方が情報が繋がりがあって、密度が濃くなる。目的を持った情報収集をすると、洗練されたインプットができる。

2つ目：得た学びを繰り返して定着する方法。

①YouTubeで動画を見ながら、もう1つの画面はGoogleドキュメントにとにかく要点を書きまくる。

②まとめたドキュメントは印刷して出して、寝る20〜30分前に繰り返し読む。

寝る20〜30分前が記憶のゴールデンタイム。一番効率よく暗記ができてしまう。

PCやスマホのブルーライトは寝る前に見ると寝付きが悪くなるから、NG。だから、印刷した紙ベースで寝る前に見るのがおすすめ。

・コミュニティで成功した人は秒でドバイにいった

動画をみて即ドバイ行きの航空券を予約した人、卒業論文で忙しいのに即ドバイ行きをきめてドバイで卒業論文を出した人。この人たちは飛躍的に成長した。ウダウダ言い訳を作って行かない選択肢を選ぶこともできたが、「とりあえずやる」で後先考えずに飛び込んだ人の方が圧倒的に成長している。

・人生の中でウダウダするより「全てはテスト」

迷っている時間がまじでもったいない。全てはテストと考えてやりまくる。そこから得た成功法則、失敗の事例を溜めている方が情報発信者として魅力的。

②受け取り側から与える側に回った

・与えられた側はお返しをしないといけない。

テイカーとギバー。情報受信側はテイカー、情報発信側はギバー。友達に美味しいラーメン屋を紹介されたら、自分のオススメも教えてあげる。与える側にスイッチをがちっと変えると大きく変わる。

・与える側になるのであれば、まずはプレゼント企画をやるのがオススメ。人が集まる集まらないは気にしてはダメ。1人でも価値提供できる感覚を味わえばOK。すーさんは一番最初は佐々木さん、おかぼんさん、しろさんの5時間スペースを全てメモして、それを30分×2本の動画にした。初めての動画撮影で噛みまくりながら1スライド撮っては撮影を止めて繋ぎ合わせて編集をしまくったが、ここで努力した経験が与える側にスイッチを切り替えるきっかけになった。

③稼ぐにはどうすればいいのか？を考え続けた

・最初からコンサルを入れた

コンサルタントをつけると、頭脳を借りることで最速でスタートを切ることができた。自分の場合はセールス発信をしたいから、まずはアフィリエイトでの実績を積みつつ、コンサルタントに転向できるようなビジネスプランを組んだ。

メンターさんが1ヶ月1万円コンサルを最初にやっていたのをヒントに、自分はアフィリエイトで商品を購入した人に1ヶ月のコンサルをやってみた。1万円のBrainを購入した人に5千円の報酬をもらいながら1ヶ月コンサルをした。

・一番最初なコンサルをやると勉強になる

コンサルは一人の悩みに対して回答をする仕事。最速でレベルアップしたいならコンサルで教える側になるのがオススメ。

コンサルは、良質なQを手に入れつつ、それに対するAを返す仕事。情報発信ビジネスって、要するにQ&Aの連続。良質なQをストックしまくったら、それだけでコンテンツが作れてしまう。

一方通行のコンテンツと違い、コンサルでは相手が回答に対して納得したのか、していないのかリアクションが見れる。納得できない回答だったら違う言い方や具体例を混ぜてあげて、わかりやすい表現を練習することができる。

あなたがもし情報発信で活躍したいのであれば、まずはコンサルで練習するとよい。